

# Bellezza

## シートカバー取付説明書

### ワゴンRスマイル

品番:S6004/S6005/S6006



このたびはベレッツァシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
正しく、安全にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

#### **※お客様へ※**

取り付けの際には、本取付説明書を読んでから作業を行ってください。  
この取付説明書と弊社発行の保証書は、取付後必ずなくさないように保管してください。

#### **※取扱店様へ※**

この取付説明書は、取り付け後必ずお客様にお渡しください。  
また別紙にて保証書がございますので、必ず《販売日/店舗印》を捺印し、お客様にお渡しください。

## **※装着する前に必ずお読み下さい※**

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※サイドエアバックに関して※**

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

## **※本製品に関する注意事項※**

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

## **※本製品の装着に関する注意事項※**

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けて下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※本製品のメンテナンス方法※**

### ●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

### ●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

### ●スエードタイプ

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞って拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

## **※製品の保証に関して※**

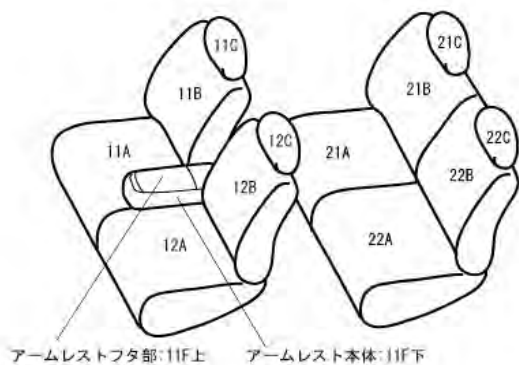
本製品には別紙にて保証内容、条件等を記載した保証書をつけております。

保証書の再発行は行いませんので、紛失されますと保証対応外となります。

取付説明書と一緒になくさないように大切に保管して下さい。

## ※パーツ構成

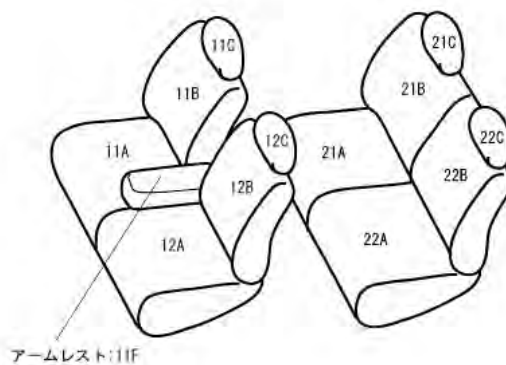
S6004



アームレストフタ部:11F上 アームレスト本体:11F下

パーツ点数 14点

S6005/S6006



アームレスト:11F

パーツ点数 13点

## ※取付に必要な工具



- ・ソケットレンチ「10mm(※1)/12mm」
- ・プラスドライバー
- ・カッターナイフ(※1)

(※1)はS6005/S6006には必要ありません。

## ※取付補助パーツ



- ・作業用グローブ(軍手代用可)

## ※付属品



- ・取り付け補助用ヘラ
- ・S字フック

## ◎取付時のワンポイントアドバイス◎

### 背もたれカバー 背もたれをキレイに取付する際の手順を説明します。※車種・シートカバーモデルによりカバーの形状が異なります。



1 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。



4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



5 4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6 5で引き出したカバーのマジックテープと背面のマジックテープを張り合わせ固定します。



7 完成です。

## 背もたれのヘッドレスト台座部

### ◎切れ込みタイプ

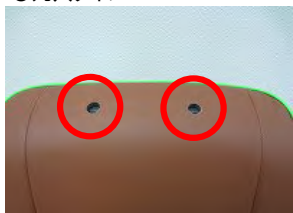


1 カバーの縫い合わせ部に切れ込みがある場合、ヘッドレスト差し込み部の台座を外に出さずにご使用下さい。

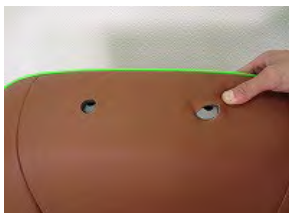


2 画像のようにご使用下さい。

### ◎丸穴タイプ



1 カバーに丸穴が開いている場合、台座を外に出してご使用下さい。



2 生地伸びを利用し、穴から台座を取り出します。  
※生地を破らないように慎重に取り出して下さい。



3 画像のようにご使用下さい。

## ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。 ※車種によりカバーの形状が異なります。

### ◎マジックテープタイプ



1 カバーを半分ほど裏返し、シートのラインに合わせながら、しっかりとカバーを被せます。  
※背もたれより取り外さず作業を行うとスムーズに取付け出来ます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれより取り外し、ヘッドレストシャフト部のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



4 完成です。

## ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。※車種によりカバーの形状が異なります。

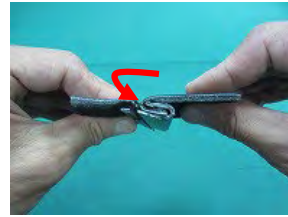
### ◎ブラフックタイプ



1 ブラフックタイプの場合マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、フックを折り返し差し込み固定します。



2 プラスチックの平たい面を内側へ折り返し、U字のフックの隙間に入れ込みます。



3 拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



4 完成です。

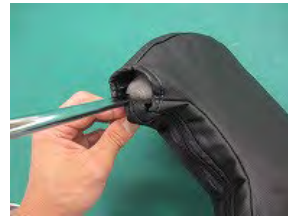
### ◎チャックタイプ



1 マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、チャックを閉じ固定します。



2 左右の生地を内側へ手繰り寄せチャックを閉じて下さい。



3 余ったチャックはカバーの内側に入れ込んで下さい。

## 紐の結び方

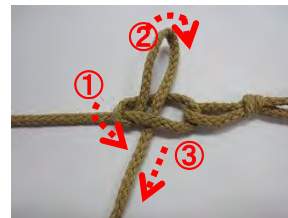
座面等についている紐の結び方を説明します。



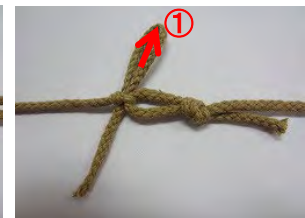
1 座面等についている紐と紐の結び方を説明します。  
片方の紐の先端に輪を作ります。



2 1で作った輪の中に、もう一方の紐を通します。



3 2で通した紐でもう1つ輪を作り、その中通します。※番号参照



4 画像の①の箇所の紐を引っ張り固定します。



1 輪を通して紐を結ぶ際の説明をします。  
輪の中に紐を通します。



2 1で通した紐を矢印の方向に回します。



3 2で出来た輪の中に紐を通します。



4 画像の①の箇所の紐を引っ張り固定します。

## 1列目座面(11A/12A)



1 はじめにシートリフター装備車はレバーを操作しシートを一番高い位置に調整します。



2 シート内側後方にカバーを被せます。



3 カバーを矢印の方向に被せます。



4 赤線部のカバー内側に付いているマジックテープをシートに貼付け固定します。  
※シートリフター装備車だけの作業です。



5 側面下部に付いているマジックテープも同様にシートに貼付け固定します。  
※シートリフター無し車用はマジックテープは付いていません。ヘラを使用しプラスチックカバーの隙間にカバーを入れ込みます。



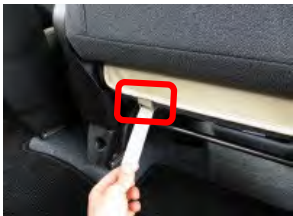
6 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



7 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



8 シート前方のベルトを後ろに回します。



9 後ろに回したベルトをバックルに通し固定します。



10 シート軸部のカバーを隙間に投入込みます。



11 内側も同様に隙間に投入込みます。



12 カバーを折り返しシートベルトバックル付近のマジックテープ固定します。



13 完成です。



14 助手席側は座面を少し浮かせて前から被せます。



15 カバーとシートラインを合わせながら後方にも被せます。



16 シート裏のベルトを固定します。



17 5ページのワンポイントを参照にし側面の紐を結び固定します。



18 ヘラを使用し軸部の生地を隙間に投入込みます。



19 完成です。

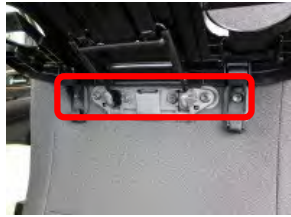
## 1列目背面(11B/12B)



1 ヘラを使用しアームレスト側面のカバーを外します。



2 ソケットレンチを使用しボルトを緩めアームレストを取り外します。(ソケットサイズ:12mm)



3 バックテーブル装備車もソケットレンチを使用しテーブル根本のボルトを緩め外します。(ソケットサイズ:10mm)



4 カバーのチャックを開き肩のラインに合わせながら被せます。



5 カバーの穴からヘッドレストの台座を取り出します。



6 座面戸の隙間にカバーを入れ込みます。



7 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



8 側面のチャックを閉めます。



9 余ったチャックの先端はカバーの内側に入れ込みます。



10 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。  
※画像は他の車種です。



11 7で引き出したカバーと背面内側に付いているマジックテープを固定します。



12 カバー先端に付いているゴムを固定します。



13 ゴムに付属のS字フックを取り付けシート裏の金属部に引っ掛け固定します。



14 完成です。



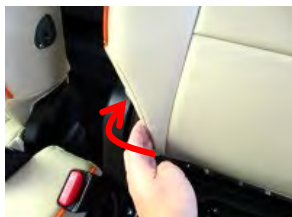
15 バックテーブル装備車は、カバーの穴とネジ穴位置が合っている事を確認しテーブルを取り付けます。  
穴位置が合わない場合、カバーの取り付けを再度調整しながら行いま



16 ボルトを固定します。締め付けすぎるとテーブルが破損するので注意してください。



17 動作確認を行い完成です。



18 助手席側も同様に取り付けを行います。軸部のカバーはシートをプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



19 シート下のトレイを取り外し、背面下部のゴムをシートレール付近に固定します。



20 内側はコネクターを取り付けているステー付近に引っ掛け固定します。

## 1列目背面(11B/12B)つづき



21 外側はプラスチックカバーを固定しているピン付近の丸穴に引っ掛け固定します。



22 トレイを戻します。ゴムの影響で若干トレイが浮きますが座面を戻すと上から押さえつけられるので問題ありません。



23 助手席側の完成です。

## 2列目座面(21A/22A)



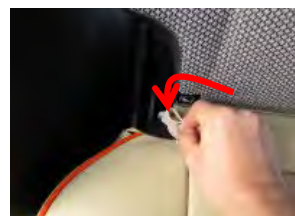
1 シートラインに合わせてながらカバーを前から被せます。



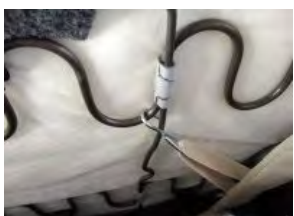
2 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



3 軸部付近のゴムを隙間に入れ込みます。



4 外側軸部のゴムも同様に隙間に入れ込みます。



5 入れ込んだゴムはシート下から引き出しS字フックを取り付けシート裏の金属部に引っ掛け固定します。



6 2で入れ込んだカバー先端のベルトをシート前方に回しバックルに通し固定します。



上を通し固定する

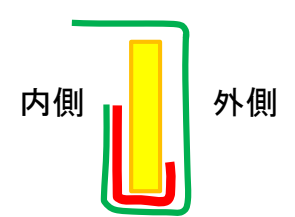
7 ベルトはシート前方の金属バーの上で固定します。



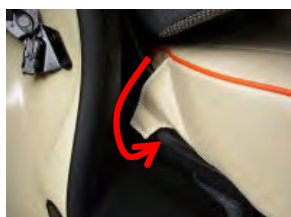
8 内側面に付いているフックを固定します。



9 フックを生地ごとひっくり返しシートのフチに引っ掛け固定します。



10 フック固定部断面図  
黄色:シートのフチ  
赤色:フック  
緑色:カバー  
フックを内側に180度ひっくり返し固定します。



11 外側面の後方に付いているフックも同様にシートに引っ掛け固定します。



12 外側面の前側に付いているマジックテープを固定します。



13 マジックテープはシート裏の金属部に巻き付け固定します。



14 ヘラを使用しシートベルトバックルの隙間にカバーを入れ込みます。

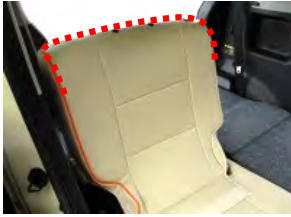


15 入れ込んだカバー先端にゴムが付いています。S字フックを取り付けこちらもシート裏の金属部に引っ掛け固定します。



16 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## 2列目背面(21B/22B)



1 カバーのチャックを開き肩口のラインに合うように被せます。



2 カバーの穴からヘッドレストの台座を取り出します。



3 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



4 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5 側面のチャックを閉めます。



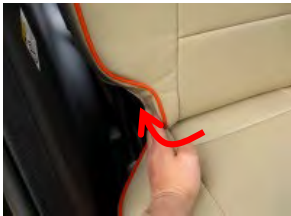
6 余ったチャックはカバーの内側に入れ込みます。



7 両側面のマジックテープを固定します。



8 4で引き出したカバーと背面内側に付いているマジックテープを固定します。



9 側面のカバーをシートと軸部の隙間に入れ込みます。



10 内側も同様に隙間にカバーを入れ込みます。



11 プラスドライバーを使用しリクライニングレバーのネジを緩めます。  
※ネジは緩めるだけで外しません。



12 レバーとシートの隙間に生地を入れ込み、ネジを締めレバーを固定します。



13 ヘラを使用しISO-FIXのアンカーのプラスチックカバーの下に生地を入れ込みます。



14 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## アームレスト(11F)



1 はじめに小物入れを取り外します。プラスドライバーを使用し中のネジを緩め外します。小物入れ無し車は次ページの「21」からを確認します。



2 小物入れを矢印の方向に持ち上げ取り外します。



3 プラスドライバーを使用しフタ内側のネジを全て緩め小物入れからフタを取り外します。



4 フタにカバーを被せます。カバーはアームレスト根本側から被せます。

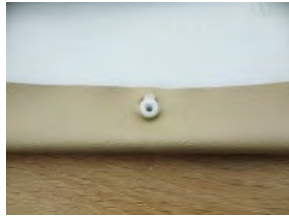
## アームレスト(11F)つづき



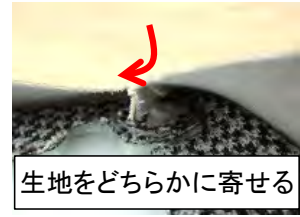
5 生地伸びを利用しながら前方にも被せます。



6 中のネジ穴を確認しカッターで切れ込みを入れます。角の生地の縫い合わせ部の切れ込み加工方法は「8・9」を参照にします。



7 切れ込みからネジ穴を取り出します。固定穴の突起部に下に生地がくるようにへら等で入れ込みます。



生地をどちらかに寄せる

8 角には生地の縫い代があります。ネジ穴と被らないように、縫い代をどちらかの面に寄せてから切れ込みを入れます。



9 生地を寄せたら、赤線の向きで切れ込みを入れます。この時切れ込みが縫い目までいかないように気を付けます。



10 全てのネジ穴を出すと画像のようになります。



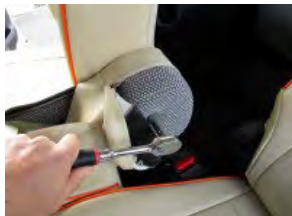
11 フタを小物入れに取り付けます。



12 ラインを合わせながら前からカバーを被せます。



13 根元は背もたれに当たる側のみカバーを被せます。



14 背もたれにアームレストを取り付けます。



15 キャップを取り付け、根本にカバーを被せます。



16 チャックを閉じます。



17 小物入れをアームレストに取り付けます。小物入れ先端にツメが付いています。



18 小物入れを上からしっかりと押しさえつけながらツメをアームレスト本体の窪みに差し込むように固定します。



19 へらを使用し小物入れ周辺の生地を隙間に入れ込み調整します。



20 完成です。



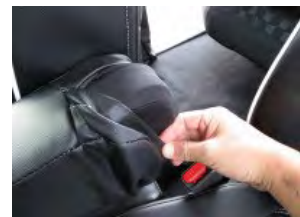
21 小物入れ無し車はアームレストの先端にカバーをしっかりと被せます。(画像は別の車種になります)



22 根元は背もたれに当たる側のみカバーを被せます。



23 取り外した反対の手順でアームレストを取り付けます。



24 キャップを取り付け、根元にカバーを被せチャックを閉じます。

## アームレスト(11F)つづき



25 完成です。

## ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C)



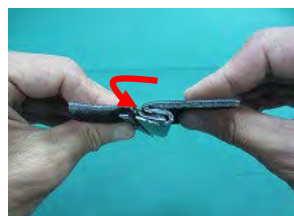
1 あらかじめ、カバーを裏返してから被せます。※背もたれから外さずに被せると作業しやすくなります。



2 表に返しながら左右均等に下までおろします。生地伸びを利用し慎重に下までおろします。



3 プラスチックをU字のフックに引っ掛け固定します。



4 固定部拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



5 完成です。



6 後席は矢印の方向にカバーを被せます。



押さえる

7 ヘッドレスト後方にカバーを被せる際は角を押さえ付けながら被せます。



8 カバーとヘッドレストのラインが合うように調整します。



9 内側のマジックテープとフックを固定します。



10 完成です。



CS Marketing

CSマーケティング株式会社

〒594-0031 大阪府和泉市伏屋町4-9-33 TEL:0725-55-1111 FAX:0725-55-1121

<https://www.bellezza-cs.com/>